

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第149号



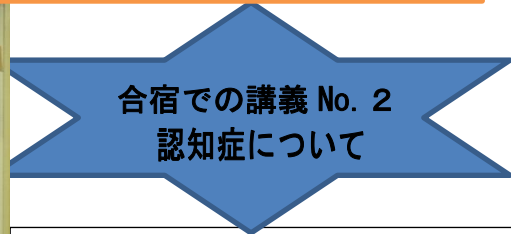
2019年2月12日発行

docomo

au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

046-823-0210 (内線433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9



横須賀市立うわまち病院の加藤です。毎年拡大幹事合宿に参加して、皆さんの講義を聞いてとても勉強になっています。今年こそ何か発表しようと頑張りました。人生初の発表するという事で、慣れないパソコンと悪戦苦闘しながらも資料をまとめ、発表の練習を何度もしました。とてもいい経験が出来ました。最近物忘れが多く、何かを取りに動いたんだけど忘れてしまう事が多々あり、テレビでも若年型認知症の話や軽度認知障害(認知症予備群)の話聞き、もしかしたらと不安になりました。今一番気になったのが認知症の事で、今回の講義に選びました。認知症は40~50代の頃その芽が育ち始め、10~20年かけて脳はゆっくり萎縮していきます。認知症は2030年には830万人、2060年には1154万人に年々増加すると推計されています。決して他人事ではありません。高齢社会になった今、健康に目を向け、自分自身で予防していかなければいけないと、改めて思いました。医療人として、今後も医療に関わる気になる情報を講義したいとおもいます。とても楽しい会議ですので是非皆さんも参加してください。

旗開きに31名参加!

1/21(月)、恒例の旗開きに、31名が結集しました。

アトラクションは、昨年引き続き、国民救援会の鳥居さんによる獅子舞やひよっこ踊りを楽しみました。

葉山副議長の挨拶のあと、神奈川労連から佐藤事務局次長や医労連の柏木書記長、県労働センターの方や、井坂県会議員・井坂市会議員の挨拶を受けました。

支援の訴えは、先日組合を結成し、横三労連に加盟した愛加那の仲間3人と、老舗ベ

ーカリーとたたかう合同労組の秋元さん(右下写真)、そして年金者組合から年金裁判カンパの訴えがありました。

土建、県職労、三浦市職労、年金者、うわまち病院、自交総連、全国一般、合同労組、公務公共一般の各単組の活動報告に続き、鳥居さんとH氏による空手の演技があり、拍手喝采を浴びました。

最後は、参加者全員が肩を組み、CDに合わせて「ガンバロウ」を合唱し、おおいに盛り上がりました。

愛加那労組が第3回団交!

1/31、冷たい雨が降る中、横三労連からも9名が参加して、愛加那労組の第3回団交が行われました。前回の文書回答で、残業代がざっくりとした金額だったので、未払いである事を再度明確に示し、具体的な金額での再要求をしました。これについて、うわまち病院での2年間遡って支払われた経過の報告が加藤委員長よりあり、相手も反論できなくなりました。また今回の文書回答は、パワハラについての弁護士の聞き取りに、理事長がすべて否定する内容となっており、内容を絞って再度の要求となりました。4人の組合員からも積極的な発言が続き、翌日の理事会では、理事長からの理不尽な提案は取り下げられました。

